



2025年3月期 第1四半期 決算説明資料

2024年8月7日
ジーエルサイエンス株式会社
東証STD (7705)

目次

- ハイライト P. 3
- 決算概要（2025年3月期 第1四半期）
 - ・ 全社 P. 5
 - ・ セグメント別 P. 7
 - ・ 通期業績予想に対する進捗率 P. 18
- 業績予想（2025年3月期） P. 19
- トピックス P. 22
- 参考資料 P. 26

ハイライト

1

【全社】増収・増益

売上高：	9,360百万円	+14.4%	+1,178百万円	(前期：8,181百万円)
営業利益：	1,471百万円	+36.3%	+391百万円	(前期：1,079百万円)

2

【分析機器事業】増収・増益

売上高：	4,201百万円	+12.3%	+461百万円	(前期：3,740百万円)
営業利益：	314百万円	+3.6%	+11百万円	(前期：303百万円)

(要因) 【増収】多分野の消耗品売上高 + 【増収】装置類、海外での好調な販売

3

【半導体事業】増収・増益

売上高：	4,775百万円	+19.1%	+764百万円	(前期：4,011百万円)
営業利益：	1,151百万円	+52.7%	+397百万円	(前期：754百万円)

(要因) 【需要回復】メモリー在庫滞留が続く反面、生成AI分野での需要拡大
顧客からの先行発注もあり、受注残が増加
棚卸資産評価方法の変更に伴う増益

4

【自動認識事業】減収・減益

売上高：	383百万円	△10.9%	△46百万円	(前期：430百万円)
営業利益：	4百万円	△76.8%	△16百万円	(前期：20百万円)

(要因) 【出荷低調】住宅関連施設向け + 工事物件の遅れ
医療関連装置向けは堅調

決算概要（2025年3月期 第1四半期） （全社）

決算概要 (全社)

増収・増益

自動認識事業は減益も、分析機器事業と半導体事業は堅調

【分析機器】 **増収・増益**：多くの分野で**消耗品**売上高が増加、**装置類**も好調、海外売上も好調

【半導体】 **増収・増益**：メモリーを中心に**在庫滞留**が続いているが、**生成AI**分野の需要拡大により半導体市場は活況
顧客からの先行発注もあり、**受注残**が増加
棚卸資産評価方法の変更に伴う増益

【自動認識】 **減収・減益**：住宅関連施設向け出荷低調＋工事物件の遅れ
医療関連装置向けは堅調

単位：百万円

	2024年3月期 1Q	2025年3月期 1Q	増減率	増減額
売上高	8,181	9,360	+14.4%	+1,178
営業利益	1,079	1,471	+36.3%	+391
営業利益率	13.2%	15.7%	-	+2.5 pt
経常利益	1,214	1,618	+33.3%	+404
親会社株主に帰属する 当期純利益	672	802	+19.3%	+129

決算概要 (2025年3月期 第1四半期) (セグメント別)

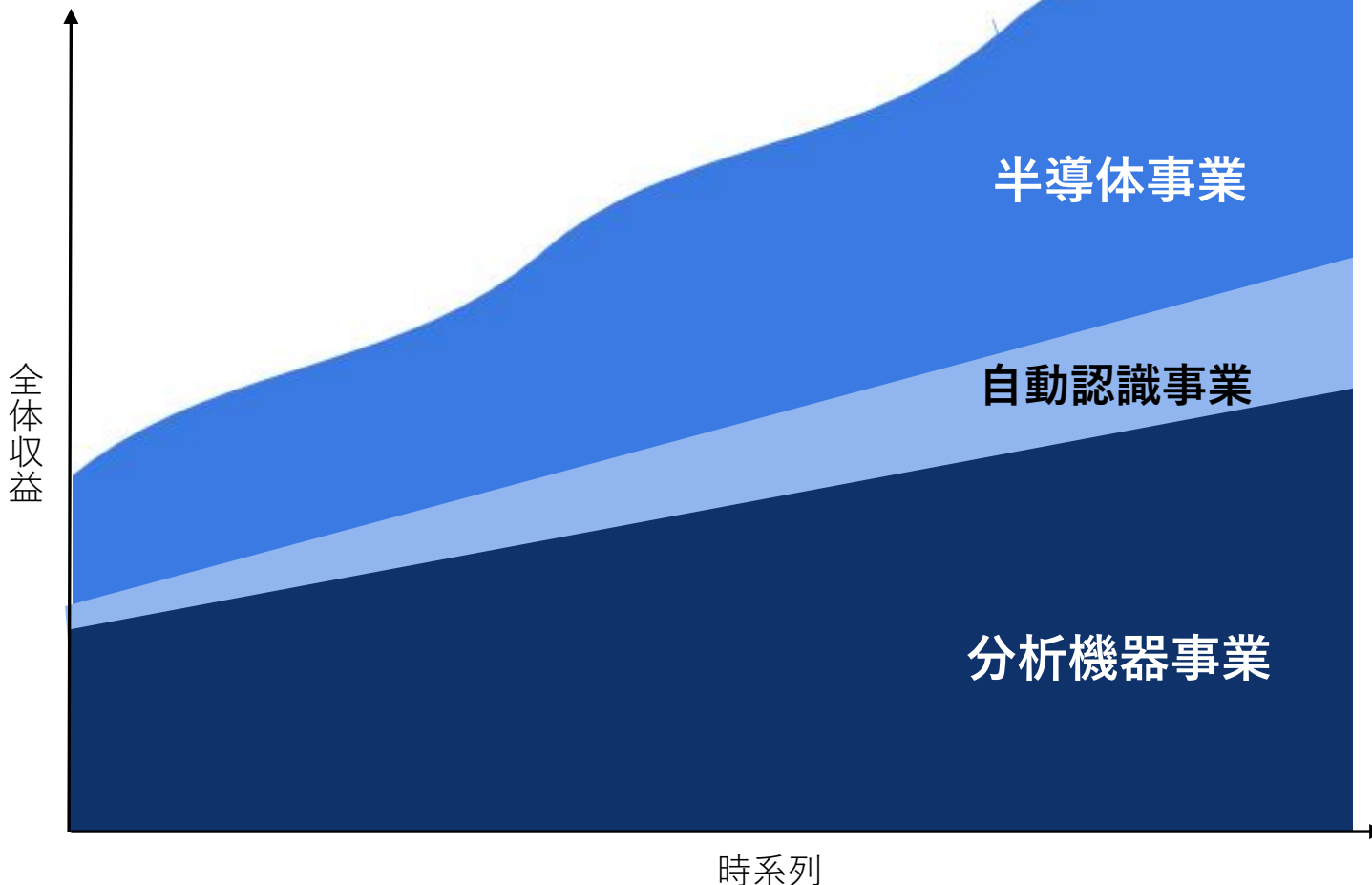
事業構成について

3つの事業で成長拡大を推進します。

分析機器事業 (安定成長事業)

半導体事業 (高成長事業)

自動認識事業 (新規事業)



半導体事業

テクノオート株式会社

連結子会社
65.7%

自動認識事業

GL Solutions

連結子会社
100%

分析機器事業

GL Sciences

×

FLOM

連結子会社
100%

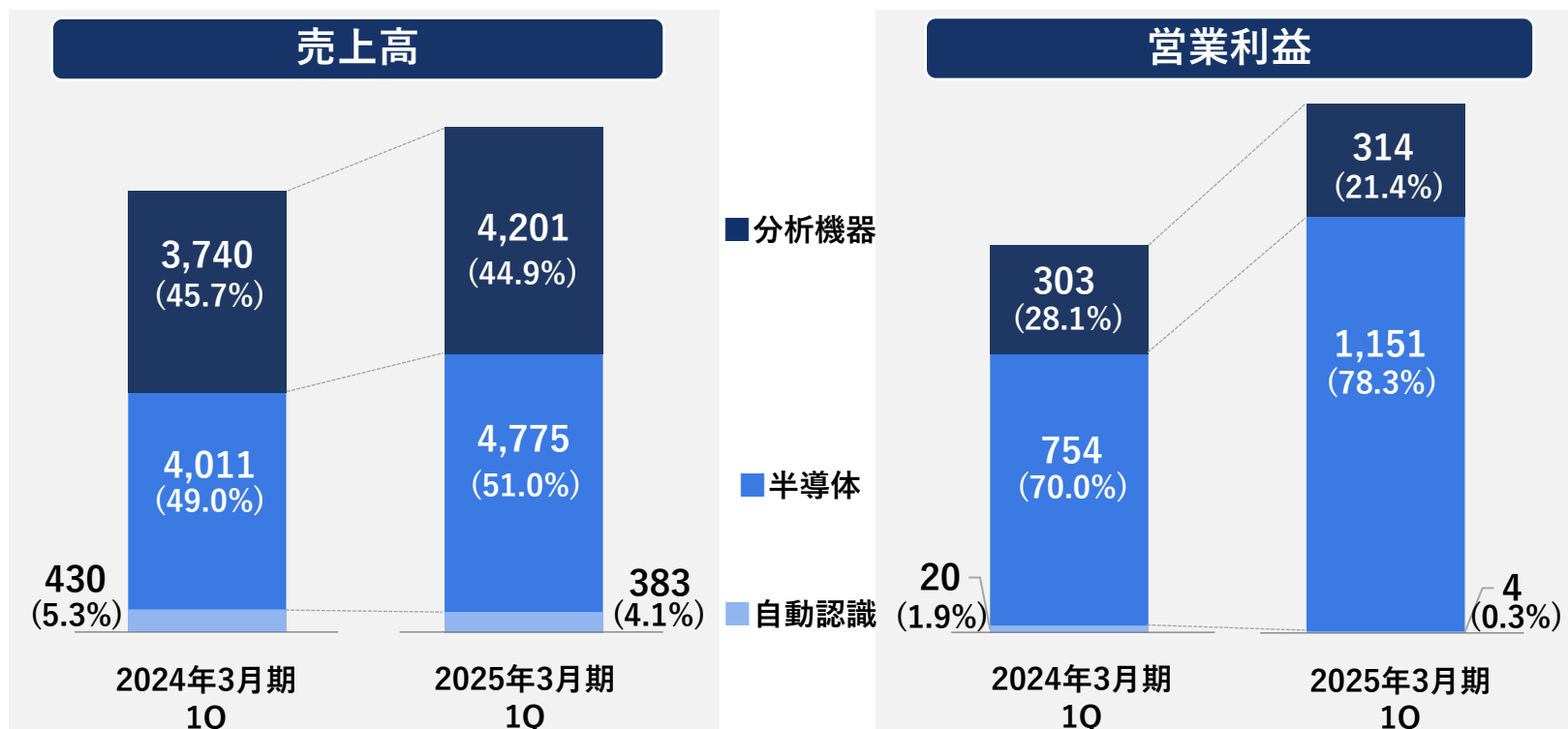
セグメント別構成比

【売上高】 分析機器事業と半導体事業の売上高はほぼ同程度
2事業で全体の約**96%**を占める

【営業利益】 半導体事業が約**8割**、分析機器事業は約**2割**を占める

単位：百万円

	売上高	売上高構成比	営業利益	営業利益構成比
分析機器事業	4,201	44.9%	314	21.4%
半導体事業	4,775	51.0%	1,151	78.3%
自動認識事業	383	4.1%	4	0.3%

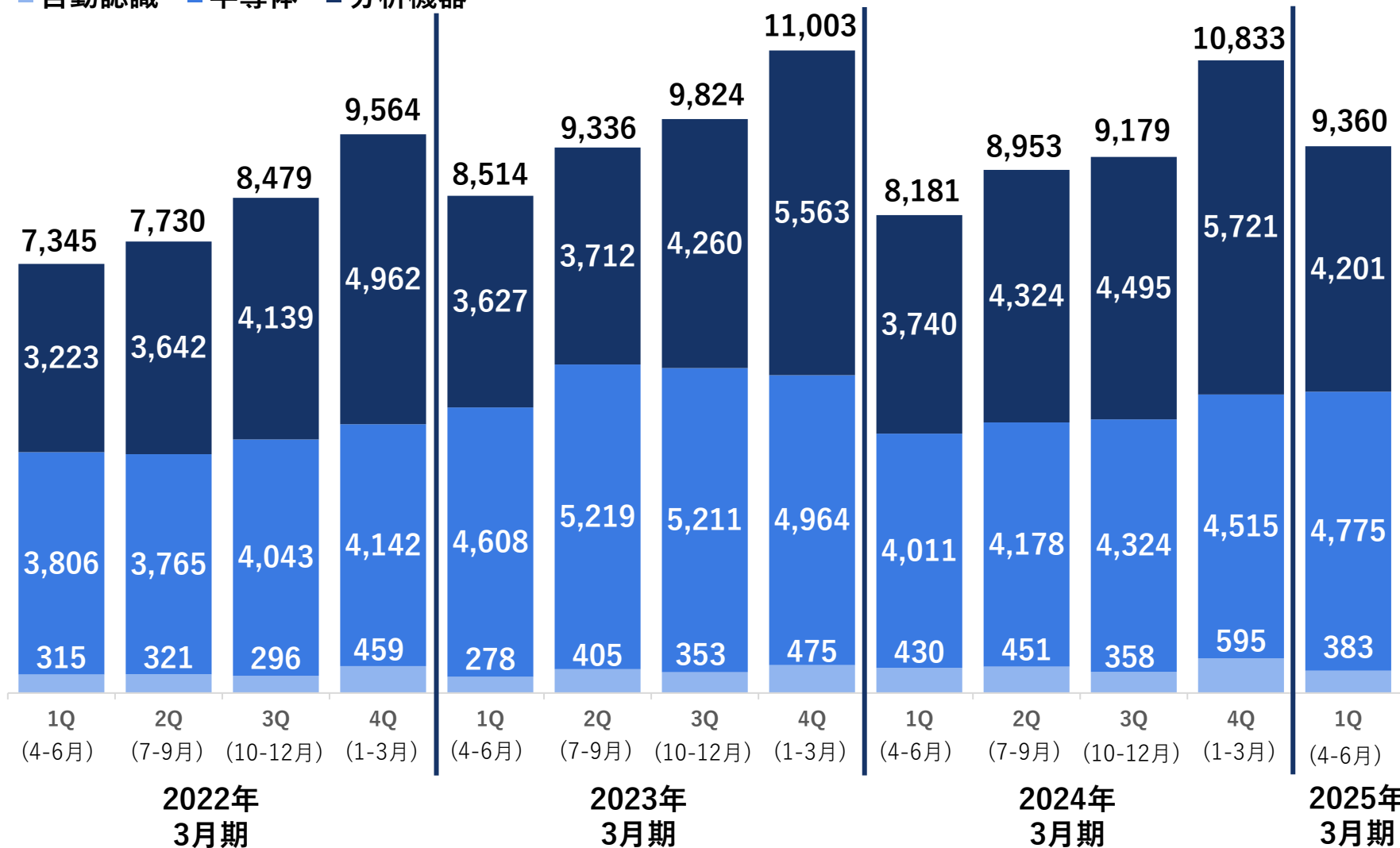


売上高四半期別推移（セグメント別）

売上高

■ 自動認識 ■ 半導体 ■ 分析機器

単位：百万円

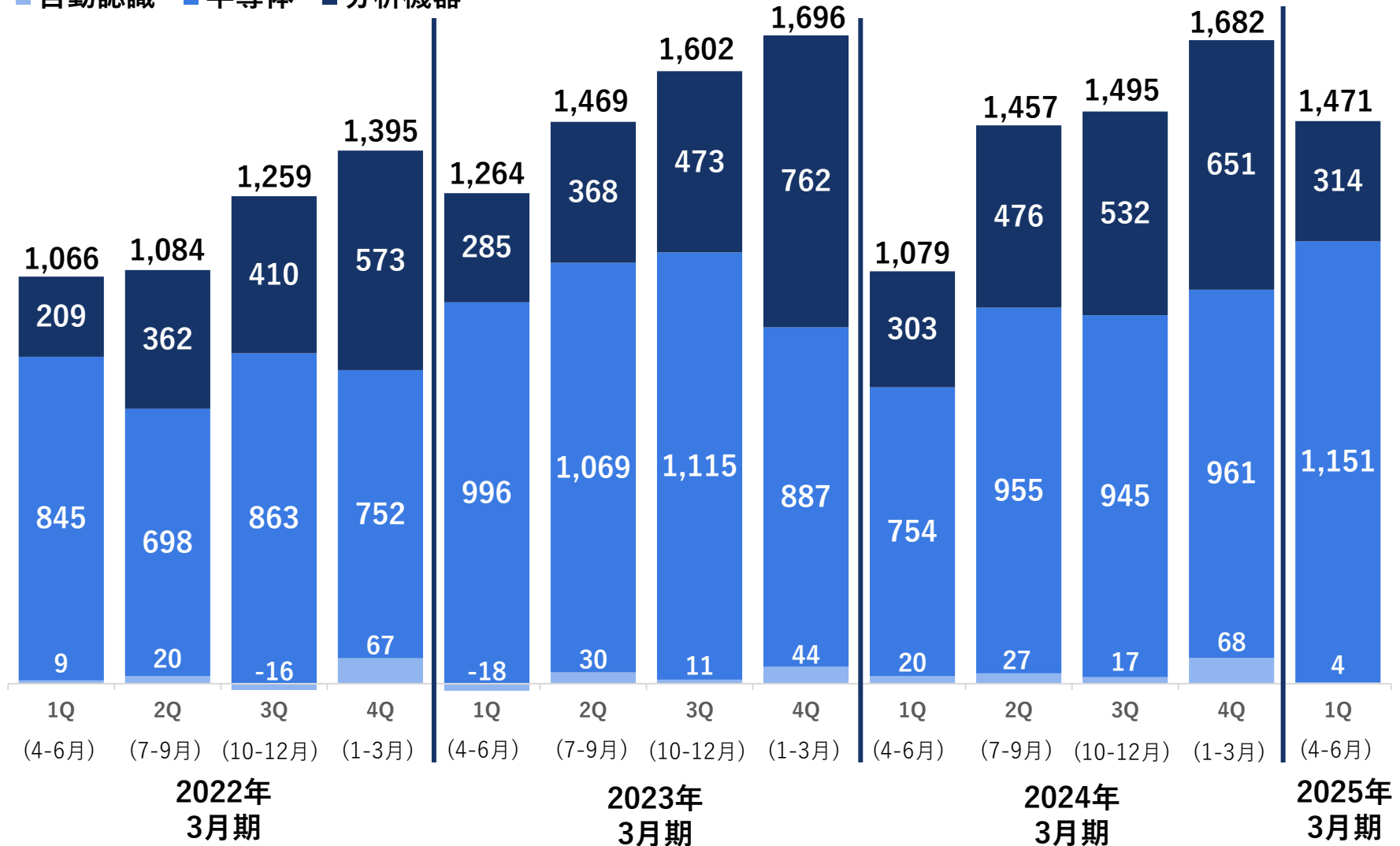


営業利益四半期別推移（セグメント別）

営業利益

■ 自動認識 ■ 半導体 ■ 分析機器

単位：百万円



決算概要（セグメント別）：分析機器事業

増収・増益

【増収】消耗品（多分野）＋海外売上が好調

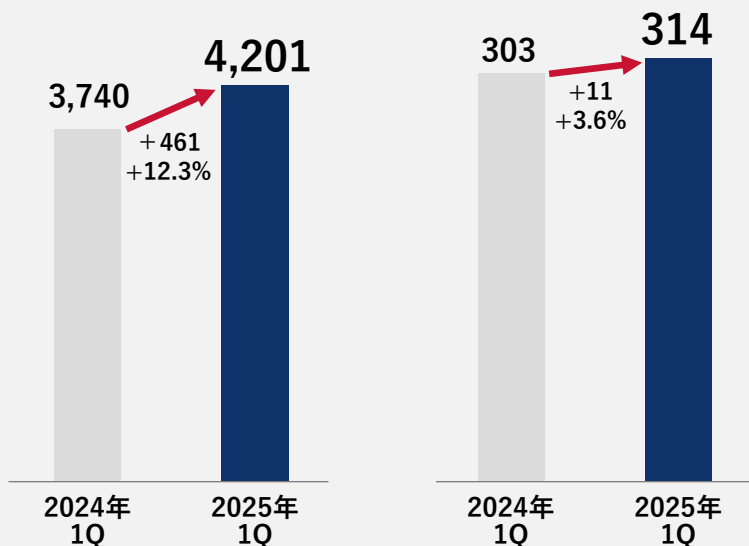
単位：百万円

	2024年3月期 1Q	2025年3月期 1Q	増減率	増減額
売上高	3,740	4,201	+12.3%	+461
営業利益	303	314	+3.6%	+11
営業利益率	8.1%	7.5%	—	△0.6 pt

売上高

営業利益

単位：百万円



要因・その他

<国内売上高>

【多分野で増収】

- ・ 消耗品：環境分析や製薬、化学工業など
 - 特にLC用カラム、部品類、前処理関連製品が好調
- ・ 装置類：LC関連装置や特注装置などが牽引

<海外売上高>

【好調】

- ・ LC用カラムが引き続き大きな比率を占める
- ・ 特にアジア、欧州、中南米が好調
- ・ アジアや北米などを中心に幅広い地域で増収

<営業利益率は若干低下>

- ・ ベースアップ等による人件費の増加
- ・ 経営統合に伴う費用負担

分析機器事業：地域別売上高内訳

国内が**8割弱**、海外が**2割強**（主にアジア） いずれも堅調

単位：百万円

	2024年3月期 1Q	2025年3月期 1Q	前年同期比		2025年3月期 1Q構成比(%)
			増減率(%)	増減額	
国内	2,713	3,117	+14.9%	+403	74.2%
海外	1,026	1,083	+5.6%	+57	25.8%
北米	112	151	+34.7%	+38	3.6%
アジア	672	680	+1.2%	+7	16.2%
その他	241	252	+4.5%	+10	6.0%
合計 (国内+海外)	3,740	4,201	+12.3%	+461	100.0%

決算概要（セグメント別）：半導体事業

増収・増益

メモリー在庫の滞留が続く反面、生成AI分野での需要拡大

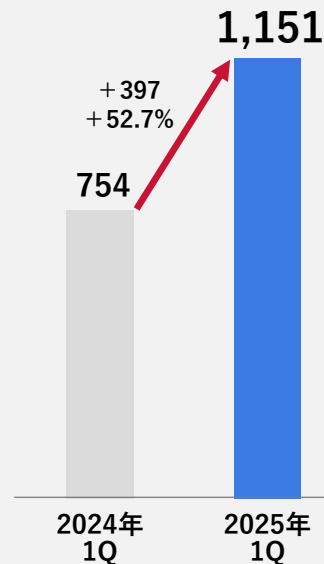
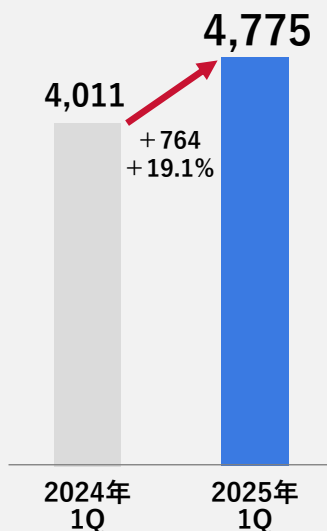
単位：百万円

	2024年3月期 1Q	2025年3月期 1Q	増減率	増減額
売上高	4,011	4,775	+19.1%	+764
営業利益	754	1,151	+52.7%	+397
営業利益率	18.8%	24.1%	—	+5.3 pt

売上高

営業利益

単位：百万円



要因・その他

【+需要拡大】

- メモリーを中心に在庫滞留が続いているが、**生成AI市場**の需要拡大を背景に今後を見据えた積極的な設備投資が活発化 ⇒ 引き続き着実な拡大が見込まれる

【需要拡大への対応】

- 高付加価値製品の開発と拡張によるマーケットの拡大
- 国内の増産体制構築のための準備

【付加的要因】

- 棚卸資産評価方法の変更に伴う増益**

【受注残】

- 顧客からの先行発注もあり、受注残が増加

半導体事業：地域別売上高内訳

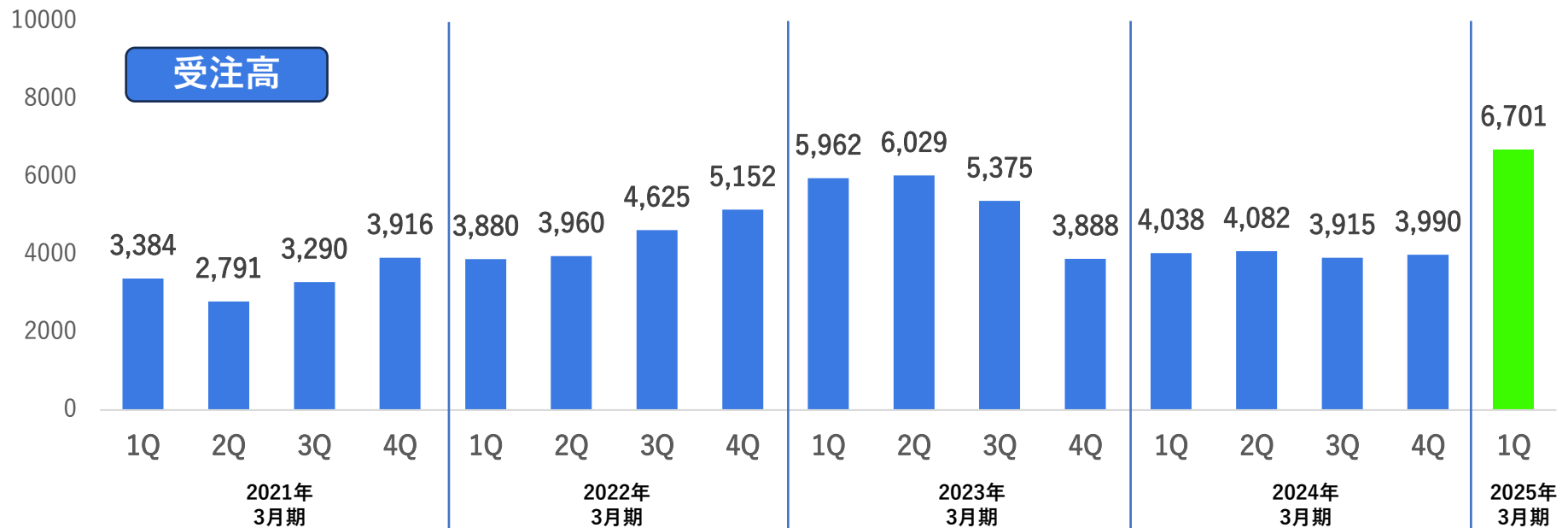
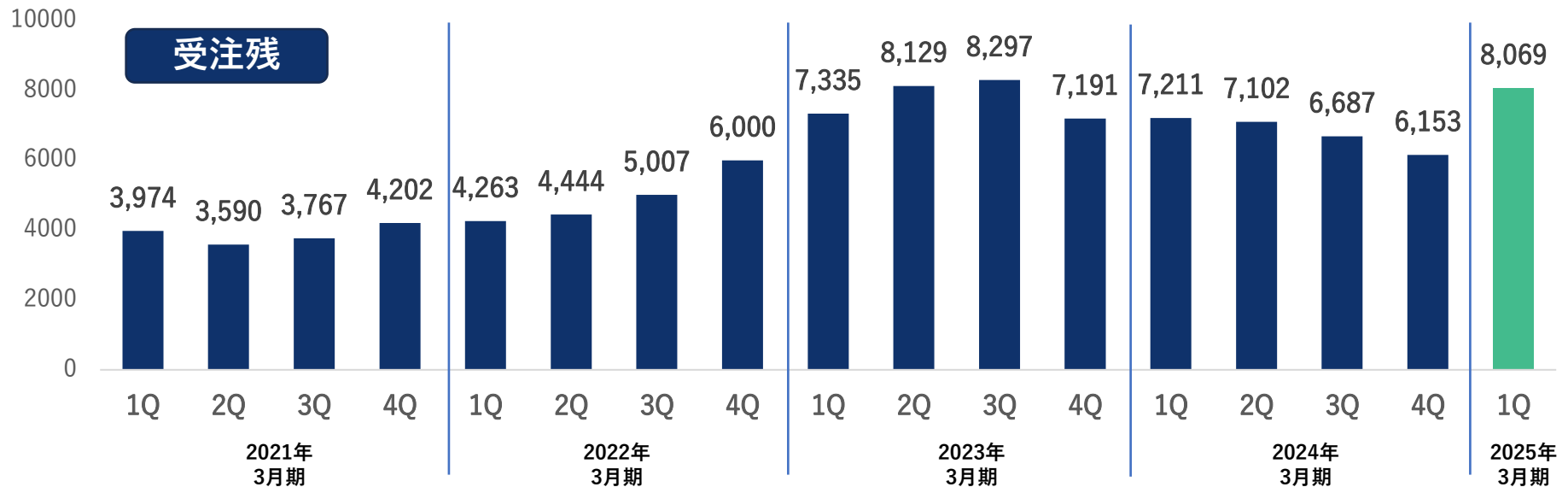
海外売上高が大幅増進、国内を上回る

単位：百万円

	2024年3月期 1Q	2025年3月期 1Q	前年同期比		2025年3月期 1Q構成比(%)
			増減率(%)	増減額	
国内	2,063	2,080	+0.8%	+17	43.6%
海外	1,947	2,695	+38.4%	+747	56.4%
北米	129	210	+62.1%	+80	4.4%
アジア	1,814	2,475	+36.4%	+660	51.8%
その他	3	8	+193.9%	+5	0.2%
合計 (国内+海外)	4,011	4,775	+19.1%	+764	100.0%

半導体事業：受注残・受注高四半期推移

単位：百万円



決算概要（セグメント別）：自動認識事業

減収・減益

出荷低調により減収減益

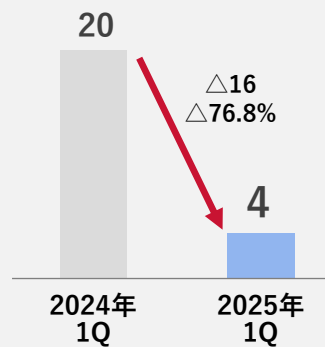
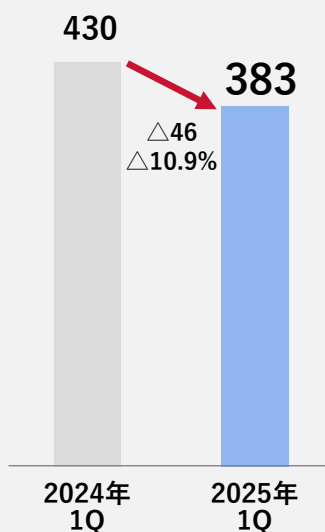
単位：百万円

	2024年3月期 1Q	2025年3月期 1Q	増減率	増減額
売上高	430	383	△10.9%	△46
営業利益	20	4	△76.8%	△16
営業利益率	4.8%	1.3%	—	△3.5 pt

売上高

営業利益

単位：百万円



要因・その他

【－出荷低調】

- ・ バイオメトリクス認証装置やホームセキュリティ端末へのモジュール組込み導入が進んだものの、**住居関連施設**向けの出荷が低迷
- ・ 「自動認識用その他」は工事物件の遅れによる影響

【＋出荷堅調】

- ・ **医療関連**装置向けモジュールは堅調を維持


通期業績予想に対する進捗率

進捗率は概ね順調であり、業績予想の修正はなし

単位：百万円

		2025年3月期 業績予想値※	2025年3月期 1Q実績	進捗率
売上高	分析機器事業	19,200	4,201	21.9%
	半導体事業	17,960	4,775	26.6%
	自動認識事業	1,960	383	19.6%
	売上高合計	39,120	9,360	23.9%
営業利益		5,980	1,471	24.6%
経常利益		6,030	1,618	26.8%
親会社株主に帰属する 当期（または四半期）純利益		3,320	802	24.2%

(注) 当社は、2024年10月1日付でテクノオーツ株式会社と共同持株会社設立による経営統合を行う予定であります。今回の業績予想につきましては、現在の当社組織を前提に算定しております。



業績予想 (2025年3月期)

業績予想（2025年3月期）

（全社）

5月発表の業績予想からの修正なし

（共同持株会社の業績予想については、改めて発表する予定）

単位：百万円

	2024年3月期 実績	2025年3月期 (予想※)	増減率 (前期比)	増減額 (前期比)
売上高	37,148	39,120	+5.3%	+1,971
営業利益	5,714	5,980	+4.7%	+265
営業利益率	15.4%	15.3%	—	▲0.1 pt
経常利益	6,108	6,030	▲1.3%	▲78
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,430	3,320	▲3.2%	▲110
年間配当(円)	70	—	—	—

※経営統合後の配当は未定

（注） 当社は、2024年10月1日付でテクノクーツ株式会社と共同持株会社設立による経営統合を行う予定であります。今回の業績予想につきましては、現在の当社組織を前提に算定しております。

業績予想（セグメント別）（2025年3月期）



5月発表の業績予想からの修正なし

（共同持株会社の業績予想については、改めて発表する予定）

単位：百万円

		2024年3月期 実績	2025年3月期 (予想※)	増減率 (前期比)	増減額 (前期比)
分析機器事業	売上高	18,281	19,200	+5.0%	+918
	営業利益	1,962	2,130	+8.5%	+167
	営業利益率	10.7%	11.1%	—	+0.4 pt
半導体事業	売上高	17,029	17,960	+5.5%	+930
	営業利益	3,615	3,730	+3.2%	+114
	営業利益率	21.2%	20.8%	—	▲0.4 pt
自動認識事業	売上高	1,836	1,960	6.7%	+123
	営業利益	134	120	▲10.8%	▲14
	営業利益率	7.3%	6.1%	—	▲1.2 pt

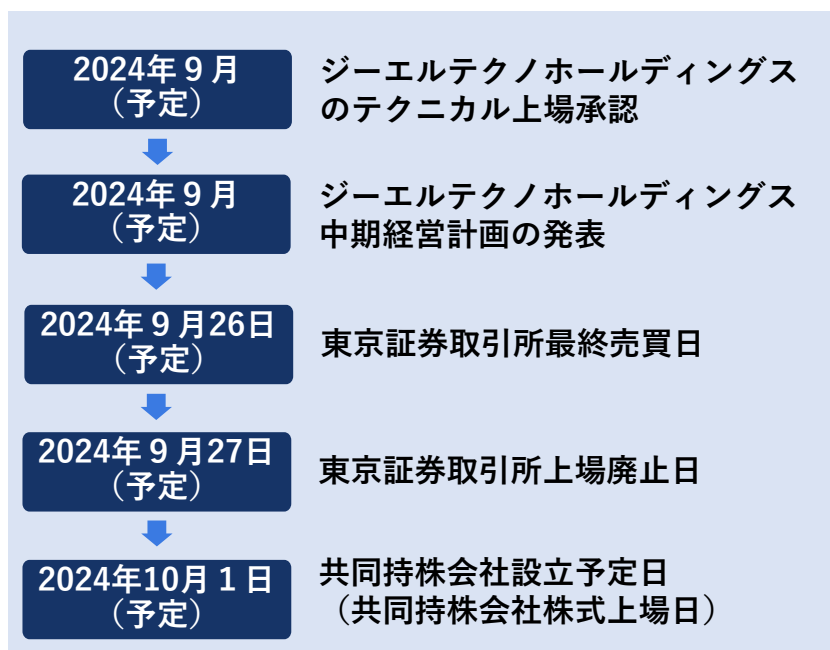
（注） 当社は、2024年10月1日付でテクノオーツ株式会社と共同持株会社設立による経営統合を行う予定であります。今回の業績予想につきましては、現在の当社組織を前提に算定しております。

トピックス

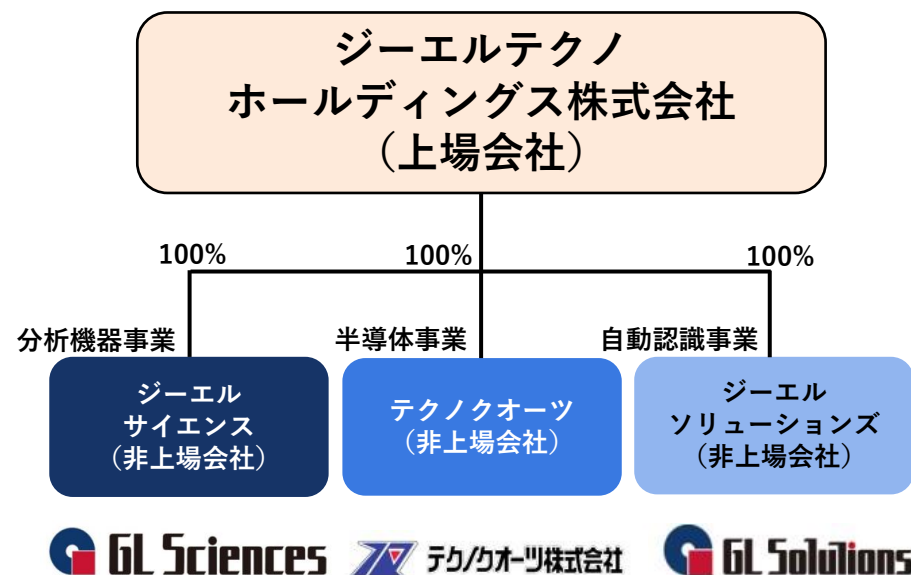
テクノオーツとの経営統合について

6月に開催された当社及びテクノオーツの定時株主総会において、両社の完全親会社となるジーエルテクノホールディングス株式会社を共同株式移転の方法により設立することに係る株式移転計画が承認可決されました。

今後のスケジュール



共同持株会社体制



※ 本株式移転の手続の進行上の必要性その他事由により必要な場合には、両社による協議の上、日程を変更することがあります。

※ジーエルサイエンス子会社のジーエルソリューションズは10/1以降に共同持株会社直接保有の完全子会社とする予定

(2024年7月25日) 発表

アズワン株式会社と資本業務提携を行うことについて合意

<https://www.gls.co.jp/company/ir/gl93n30000002rv-att/GLSup20240725.pdf>

まずはアズワン社のECサイト等に当社製品をカラム類も含めて積極的に掲載

→ 日本国内における消耗品類の拡販を加速

取扱点数**1000**万点 **AS ONE 90** 創業90年 アズワンが運営する研究用の科学機器、消耗品から…

AXEL すべてのカテゴリ ▼ キーワード、商品名、メーカー・ブランド名、品番、JANコード 詳細検索 🔍

当日出荷 15時まで注文 在庫品当社営業日に限り

選べる決済 クレジットカード、請求書後払いから選べます

新規会員登録 ログイン ご利用ガイド お問い合わせ

カテゴリー一覧 ★キャンペーン★ 新着商品 特集 カタログ無償送付 お役立ちコンテンツ 品番クイックオーダー

アズワンのAXELショップ / カテゴリー一覧 / 研究用総合機器 / 分析・検査 / クロマト関連 / クロマト用カラム / InertSustain C18 5020シリーズ / 68-0361-53 InertSustain C18 5um 4.6x150mm 5020-07345

ジールサイエンス
68-0361-53 InertSustain C18 5um 4.6x150mm 5020-07345
[GL Sciences Inc.]
☆☆☆☆☆レビューを書く

印刷 PDF ※お見積書はカートで印刷できます

他のバリエーション 送料定額

仕様
● 型番：5020-07345

アズワン品番	68-0361-53
型番	5020-07345
入り数	1個
標準価格	61,000円 (税抜)
WEB価格	57,950円 (税抜)
定額送料[?]	1,000円 (税抜)
出荷予定日	お申込後2~3営業日

出典：<https://axel.as-1.co.jp/asone/d/68-0361-53/>

顔認証システム 『Knoctoi Lite (ノクトアライト)』



弊社RFIDモジュールを標準搭載！
小型版の顔認証端末が
JASIS2024にて初披露です！

■JASISとは

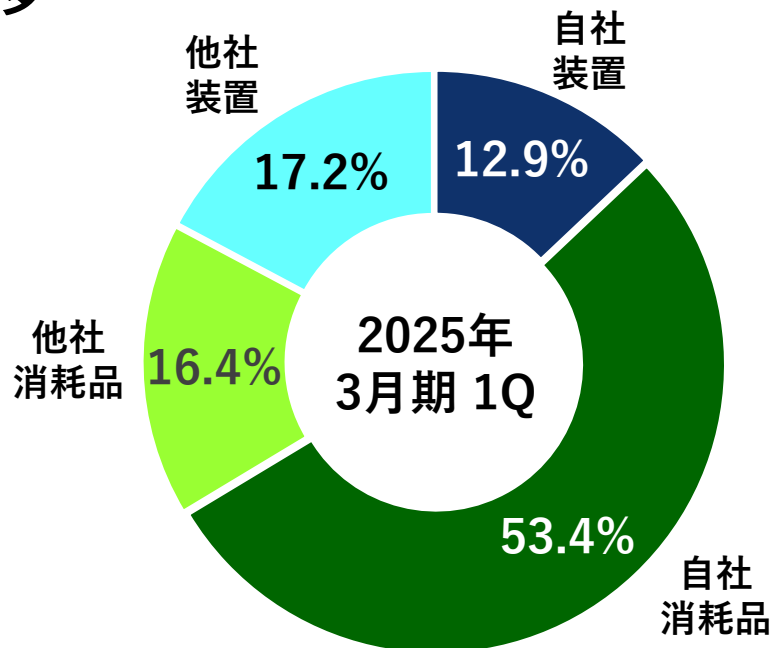
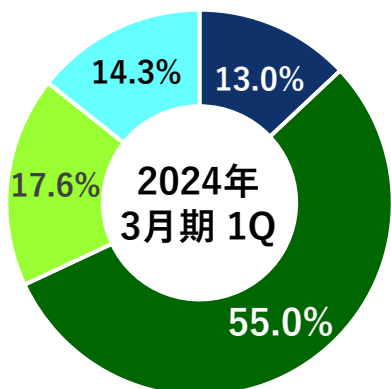
科学の進歩を支える、分析機器、科学機器メーカーが一堂に会する最先端科学・分析システム&ソリューション展

WebExpo開催中 (7/5~10/31)

[<https://www.jasis.jp/>]

- 従来機と同等の機能を備えながら **小型化**と**軽量化**を実現
- 設計・開発・製造を **全て国産対応**した「安心・安全」な顔認証端末
- ハイダイナミックレンジカメラを搭載し、**逆光の中でも高い認識率**を実現
- 認証機能は、**世界トップクラスの顔認証エンジン「FaceMe®」**を搭載し高速認証

売上高構成比



販売先別売上高構成（国内）

化学・工業分野が最も多く、約**4割**を占める

期	化学・工業	大学・官公庁	製薬・生化学	食品・環境
2025年3月期 1Q	40.7%	24.7%	15.3%	19.3%
2024年3月期 1Q	41.8%	21.6%	17.0%	19.6%

参考資料

当社分析機器事業の強み

日本国内では**分析に関する技術的知識も有する営業部隊**が、顧客のニーズに合わせた**アプリケーション提案**からの装置販売と、導入後も必要になる**消耗品販売**を中心に展開

	売るもの	製品知識	販売後	利益率
一般的な 装置メーカー	自社製品のみ	自社製装置に限り ◎	メンテナンスと 更新の対応が中心	◎
一般的な 販売店	契約している メーカーの 製品を幅広く	多様な製品を 取り扱う反面、 専門領域に関しては メーカーのサポート を要する場合もある	消耗品も随時案内 技術相談の 対応可能範囲は 限定的	△
ジェーエルサイエンス	自社 + 他社製品	自社製品の 知識を応用 することで 他社製品も◎	消耗品も随時案内 技術相談に対応 するだけでなく アプリケーション (応用データ) も提案	○ 自社製品販売により、 純粋な販売店よりも 利益率は良い

免責事項

本資料に記載されている資料には、将来に関する業績の見通しを含みますが、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々なリスクや不確定要素に左右されるため、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があります。

本資料の著作権はジーエルサイエンス株式会社に帰属します。事前の承諾なしに著作物を使用することはできません。

【当資料に関するお問い合わせ先】

ジーエルサイエンス株式会社

TEL : 03-5323-6633

FAX : 03-5323-6636

URL : <https://www.gls.co.jp>

支える、あらゆる分析を。

Separation Sciences for All

